



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 大都魚類株式会社

上場取引所 東

コード番号 8044 URL <https://www.daitogyorui.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 網野裕美

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 筒井章勝

TEL 03-3520-8012

四半期報告書提出予定日 2019年11月1日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	49,678	5.0	14		18	91.9	39	71.3
2019年3月期第2四半期	52,293	4.7	194	18.6	229	12.9	137	19.9

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 29百万円 (78.6%) 2019年3月期第2四半期 138百万円 (25.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	12.50	
2019年3月期第2四半期	43.55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	23,979	9,468	39.5
2019年3月期	23,091	9,533	41.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 9,468百万円 2019年3月期 9,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				30.00	30.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	5.1	520	43.3	540	26.4	330	26.2	104.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	3,162,274 株	2019年3月期	3,162,274 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	14,007 株	2019年3月期	13,952 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	3,148,288 株	2019年3月期2Q	3,148,369 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、水産物卸売事業の取扱単価低下、数量減少を要因として、売上高は前年同期に比べ（以下同じ）5.0%減収の49,678百万円となりました。損益につきましては、売上高と売上総利益率の減少や築地市場から豊洲市場への移転に伴う費用の増加等もあり、14百万円の営業損失（前年同四半期は、194百万円の営業利益）、経常利益は91.9%減益の18百万円となり、特別利益として固定資産売却益等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、71.3%減益の39百万円となりました。

セグメント別実績は次の通りであります。

[水産物卸売]

売上高は5.6%減収の45,316百万円となり、セグメント損失は104百万円（前年同四半期は、101百万円のセグメント利益）となりました。

[不動産賃貸]

売上高は178百万円と1.2%の増収となり、セグメント利益は94百万円と4.6%の増益となりました。

[水産物その他]

売上高は4,183百万円と2.1%の増収となりましたが、販売費及び一般管理費の増加により、セグメント損失は4百万円（前年同四半期は、2百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、季節的な要因により売上債権及びびたな卸資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ（以下同じ）887百万円増の23,979百万円となりました。

負債は、季節的な要因により短期借入金や仕入債務が増加したこと等により、952百万円増の14,511百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少、その他有価証券評価差額金の減少等により、64百万円減の9,468百万円となり、自己資本比率は39.5%（前連結会計年度末41.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月7日に公表致しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,333	1,704
受取手形及び売掛金	7,648	7,782
たな卸資産	6,604	7,225
その他	190	36
貸倒引当金	△247	△254
流動資産合計	15,530	16,494
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,380	2,333
土地	2,656	2,656
建設仮勘定	317	325
その他(純額)	319	315
有形固定資産合計	5,673	5,630
無形固定資産	432	392
投資その他の資産		
投資有価証券	911	899
破産更生債権等	2,568	2,590
その他	524	534
貸倒引当金	△2,549	△2,562
投資その他の資産合計	1,454	1,461
固定資産合計	7,561	7,485
資産合計	23,091	23,979
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,439	4,372
短期借入金	7,780	7,950
未払法人税等	27	47
賞与引当金	11	42
その他	619	433
流動負債合計	11,878	12,845
固定負債		
退職給付に係る負債	1,045	1,035
その他	634	629
固定負債合計	1,680	1,665
負債合計	13,558	14,511
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,628	2,628
資本剰余金	1,628	1,628
利益剰余金	5,004	4,949
自己株式	△24	△24
株主資本合計	9,237	9,182
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	245	238
退職給付に係る調整累計額	50	47
その他の包括利益累計額合計	295	286
純資産合計	9,533	9,468
負債純資産合計	23,091	23,979

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	52,293	49,678
売上原価	49,240	46,816
売上総利益	3,053	2,861
販売費及び一般管理費	2,858	2,875
営業利益又は営業損失(△)	194	△14
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	25	20
持分法による投資利益	2	5
償却債権取立益	1	17
その他	24	9
営業外収益合計	54	52
営業外費用		
支払利息	14	16
その他	4	2
営業外費用合計	18	19
経常利益	229	18
特別利益		
固定資産売却益	0	45
その他	—	3
特別利益合計	0	49
特別損失		
固定資産処分損	0	3
減損損失	13	—
特別損失合計	13	3
税金等調整前四半期純利益	216	64
法人税等	79	24
四半期純利益	137	39
親会社株主に帰属する四半期純利益	137	39

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	137	39
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	△6
退職給付に係る調整額	△0	△3
その他の包括利益合計	1	△9
四半期包括利益	138	29
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	138	29

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	48,017	176	4,099	52,293	—	52,293
セグメント間の内部売上高 又は振替高	938	12	896	1,847	△1,847	—
計	48,956	188	4,995	54,140	△1,847	52,293
セグメント利益	101	90	2	194	—	194

(注)1. 調整額△1,847百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	45,316	178	4,183	49,678	—	49,678
セグメント間の内部売上高 又は振替高	882	12	980	1,875	△1,875	—
計	46,198	190	5,164	51,553	△1,875	49,678
セグメント利益又は損失(△)	△104	94	△4	△14	—	△14

(注)1. 調整額△1,875百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。